

えふあい通信



～2017 春～





Contents

FIWC 九州とは??.....	1
委員長挨拶	1
今後のイベント予定.....	1
キャンプ紹介.....	2
特集 恵楓園【恵楓園での絵の保存活動】.....	5
国内イベント報告.....	6
役員 & キャンプリーダー他已紹介.....	7



FIWC 九州とは???

FIWC 九州(フレンズインターナショナルワークキャンプ)は九州(主に福岡)の大学生が主体となり、学生のみで運営・活動をしている国際協力学生団体です!「フィリピン」「中国」でのワークキャンプ、「日本」での国内活動の三本柱を中心に活動しており、今年はそこに「ネパールキャンプ」も加わりました。自由な発想で、自由な活動を行うのが FIWC 九州の特徴です。



委員長挨拶

はじめまして。2017 年度 FIWC 九州委員会委員長を務める九州大学 3 年の鈴木優太です。私は 1 年の初めからこの団体にお世話になっていたの、真剣な話ができる場があり、面白い話をする人がたくさんいるこの団体を当たり前のように感じていました。しかし、周りにそのような場は大変少なく、いかに FI がおもしろいかということに気づきました。2 年間この面白い場を与えてくれたこの団体に感謝して、今後もそのような場を与え続けることができるような団体であるために委員長として頑張りたいと考えています。先輩方のおかげで今一番盛り上がっているこの団体を、今期のフレッシュな役員と共にさらに盛り上げ、今までに見たこともない団体を作ります! 1 年間よろしくお願いします。

(九州大学 3 年 鈴木優太)

今後のイベント予定

あなたもキャンパーになりませんか? キャンパー募集!

合同説明会 4 月 26 日 19 : 00 ~

大分県で 1 発 2 日の農業キャンプ

耶馬溪キャンプ 4 月 29 日 ~ 30 日 大分県耶馬溪

芸術にふれて、学ぼう。1 泊 2 日です!

恵楓園 5 月 13 日 ~ 14 日 熊本県恵楓園

キャンプ紹介

ネパールキャンプ

●概要

期間:2017年3月4日~3月30日

場所:ネパールシンドューパルチョーク郡カリカ村4チャップ

メンバー:15名

今回の目的は水道システムの改善。村にある水場のタンクを作り替え、増水工事を!

●「震災支援」としてのキャンプ

今回のキャンプはもともと FWC 関東ネパールキャンプ 0B の方々の 2015 年ネパール大地震の力になりたいという思いから始まったもの。その想いを引き継ぎ、このキャンプは震災支援キャンプとして進められてきました。進めていくにつれその都度「震災とは?」「支援とは?」「ワークキャンプとは?」「私たちができることとは?」このキャンプには多くの疑問、矛盾、壁や衝突がありました。学生ボランティアの私たちにできることとは何なののでしょうか。今まで流してきてしまっていた大切なことを今一度考えなおすいい機会のキャンプになりました。

●ワーク

ネパールの3月は乾季であり、乾燥がひどく砂煙がすごいのが特徴。中でもマスクや帽子で体を守りながら水場のタンクを作り直し、水場の整理をしてきました。この工事の責任者である村人たちと協力して進めていきました。

●SUTADY AT NEPAL

今回はワークが終わった後 JICA ネパール事務所にて現在派遣されている本田さん、1月に退官されたばかりの石山さん、2月にネパール入りしたばかりだという田中さんに JICA の活動や、国際協力、ネパールについてのお話を伺いました。とても刺激的な内容であり私たちのこれからの人生の学びにつながりました。

またネパールのハンセン病コロニーの関係者の方にもお会いし、実際にコロニーへ訪問しました。コロニーに住んでいる方や、その周りの村の様子をみて、そこにコロニーができた経緯や、関係性など考えさせられることがたくさんありました。 文責:2017年ネパールキャンプリーダー野中くるみ



た。オープニングセレモニーも行い、無事にワーク成功させることができました。

●ネパール滞在

ヒマラヤ山脈を有するネパールは国土のほとんどが山岳地帯。今回のワーク地のチャップも標高 1300m の位置にありました。朝夕の寒さにキャンパーは凍えていましたが、村から見えるヒマラヤと棚田はなんとも言い表しがたい絶景です。また、ネパールは様々な宗教が共存する国。滞在中にもヒन्दゥー教の女性が人権を訴えるお祭りがあり、村人にサリーを着させてもらい参加してきました。



チャイナキャンプ

●概要

期間 2017年2月14日～2017年2月26日

場所 中華人民共和国広東省佛山市高明区更合鎮潭山快復村

参加人数 3名(家-JIA-の学生の参加人数 19人)

●キャンプテーマ



楽和-rakuwa-

今回のキャンプでは、自分たちも村人も楽しめるようにしたいという気持ちがあり、このテーマにしました。

●総括

今回のキャンプはチャイナキャンプ復活後、初めて JIA のキャンプに参加しました。ワーク地であった高明村は 2016 年夏のキャンプでも訪れた村で、私たちにとっては2回目の訪問でした。村人の多くは私たちのことを覚えてくれていたのでとても嬉しかったです。同じ村を再び訪れる楽しさ、大切さをかみしめることができました。また、JIA のメンバーとキャンプを作り上げる難しさも実感しました。事前連絡で上手くいかないことが多く、ワークキャンプが始まるまでわからないことだらけでした。準備の時点でもっと中国人キャンパーに意見を言う必要があったという反省が上がってきました。自分たちも初めての参加型ワークキャンプだったので、次回につなげることができるように最善を尽くしていこうと思っています。そして、何よりも今回のキャンプに関わってくださった全ての人に感謝の気持ちを伝えたいです。こんなに楽しく、実りのあるキャンプを作ることができたのは、自分たちの力だけではありません。キャンプを通して、いろいろな人とのつながりを感じることができました。キャンプ中に感じたこと、悩んだこと、全てがこれからの自分に繋がっていきます。もっといろいろな人にチャイナキャンプを経験して欲しいという気持ちでいっぱいです。

文責:2017年チャイナキャンパー 鈴木杏奈



●内容

▷ハウスワーク

•村人の家の掃除

•表札作り

▷イベント

•旧正月の挨拶

•ミニ運動会

•現地の特産品の麺を村人みんなで食べる

•映画鑑賞

•フェアウェルパーティ



フィリピンキャンプ

●概要

- ・期間 2017年2月21日～3月21日
- ・場所 フィリピン共和国レイテ州タバongo市 BUTASON I 村
- ・ワーク内容 橋の建設
- ・費用 497172円

●キャンプ地について

昨年、これまでキャンプを行ってきたマタグオブ市を離れ、タバongo市にキャンプ地を移し、昨年に引き続き BUTASON I 村でワークを行いました。BUTASON I 村は貧困村のひとつであり、水、道路、電気、あらゆるインフラが不十分な状況であり、13の集落で構成される広大な面積の村です。

●ワークについて

今回は規模が非常に大きく、ワーク決定時には予算や時間面など不安要素が大変多かったです。円滑にワークが進んだのは市・村・FIWCの人々が“橋を完成させる”という目標に向かって気持ちを1つにすることが出来たからであると強く感じています。昨年度、ワークをFIWCのみの予算で成功させたことにより、FIWCへの信頼が生まれていたため、今回予算の交渉などの難しい問題も円滑に話を進めることが出来ました。また、今回初めて予算を出し合って、行ったワークを無事成功させることが出来たことにより、市とFIWCとの信頼関係はさらに強固なものとなり、来年以降もこの市でプロジェクトをする場合は、FIWCの活動は円滑に進むであろうと期待しています。

●総括

今回はワークの規模も大きく、また新たに取り組みを増やしたこともあり、非常に充実したキャンプでした。限られた時間の中で出会える村人との縁や村人一人一人との思い出などを大切に、今後もより村人に寄り添える、愛されるキャンプであり続けるために、また、大きな目的である村の自立促進、活性化の起爆剤になるという目的を達成できるよう改革を起こし続けていくキャンプであることでしょう。最後にフィリピンキャンプに関わってくださったすべての方に感謝を申し上げます。ありがとうございました。

文責 2016年フィリピンキャンプリーダー 渡邊諒



●新たな試みについて

今回は長年続くフィリピンキャンプに改革をもたらすべく、Future Meeting や Activity For Village などの新たな取り組みを行いました。Future Meeting に関しては村人とワークや未来について話し合う中で、ワークの進行促進、今回のワークを村の未来をよくするための第一歩としての意味付けを図るものでした。実際に行ってみて、村人との交流は非常に盛んになり、村人から村の将来について意見やイニシアティブを引き出せたことは大きな意義がありました。今回出た反省点をもとにまた違う村ではその村に合ったかたちの Future Meeting が続いていくと思

います。また、Activity For Village についてもワーク以外でお世話になっている村の為に、村の清掃、紙芝居による教育活動などを行いました。





特集 恵楓園 【恵楓園での絵の保存活動】

《活動のキッカケ》

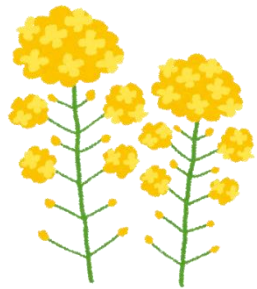
恵楓園には『金陽会』という複数の入所者によって作られた絵画クラブがありました。

しかし時が経つにつれメンバーの方がお亡くなりになり、発足当時は 10 数名いた金陽会のメンバーも今では 1 人となってしまいました。

療養所では入所者の方がお亡くなりになると、遺品はすべて捨てられてしまうそうです。

しかし金陽会の最後のメンバーである吉山さんが大事に金陽会のメンバーの作品をとっていたため、今でも 750 点以上の作品が恵楓園には残っています。

遺品が今でも残っているということは、全国の療養所の中でもとても珍しいことだそうです。そんな貴重な作品を後世にも残すために絵の保存活動を行なっています。



↑ 恵楓園に残っていた 750 点以上の作品

恵楓園とは??

熊本県にある国立ハンセン病療養所
以前、国はハンセン病患者をここで隔離
していた。

現在でも、約 270 名のハンセン病回復者
がここで療養生活を送っている。

《活動内容》

恵楓園に残っていた 750 点以上の作品の整理や補修などを恵楓園の施設の一角をお借りして行なっています。活動はほぼ毎月行っており、吉山さんや絵の保存活動の責任者である藏座さんをはじめ、沢山のボランティアの方々と活動を行なっています。

絵の保存活動を行いながら吉山さんに絵の裏話など、貴重なお話をたくさん聞くことができます。



この活動を通して、ハンセン病にかかったことにより隔離や差別を受けていた過去を後世に伝え、歴史を風化させない役割を果たしています。

また、絵の保存活動を通して気軽に恵楓園に足を運んでもらえるキッカケにもなっています。（吉田知可）



国内イベント報告

FP 12月のFPでは、何 度もキャンプを経験し

ている人たちに改めて自分達の団体について・活動について見つめ直してほしい、また、新入生にキャンプについてより良く知ってもらいたいという想いのもと、「FIWCとワークキャンプ」「フィリピンキャンプ」「チャイナキャンプ」「FIWC九州13年史」という4つの題で、キャンプの発足から活動の歴史について役員がまとめ発表しました。

たくさんのOBOGさんや先輩方にお話を聞いたり、資料を調べ準備していくなかで、FIWC九州という団体に詰まっているたくさんの先輩の思いを強く感じることができました。

そして1月のFPでは、ワークショップを行いました。グループに分かれそれぞれお金持ちの人・貧しい人・子供・身体的障害のある人・外国人の立場に立ち、「5人が仲良く集うことのできる場所」を考えました。難しい題ではあったと思いますがユニークなアイデアをたくさん出してくれまし

た。本当にみんなの利益になるためにはどうすればいいか、キャンプに行ったことのある人もこれからの人も、意見を出していく中でみんなの様々な経験を見ることができました。これからもっと自分の経験を共有出来る場を増やせるといいなと思います。



国内合宿

1月28日、毎年恒例冬期国内合宿

を行いました(´0`)！春キャンプに向けての決起会ということで、キャンプ間での交流、キャンプOBOGとの交流をたくさんできたのではないのでしょうか！！とても賑やかで眠れない夜になりました。

そして冬の国内合宿に欠かせないのが、新役員選出です！今年もみんなドキドキハラハラしながら、その時を待ちわびていました！勇気を持って手を挙げた人や、新役員にかけ熱い思いをその場で聞いて、ギリギリで役員をすると決断した人など、理由は様々でも、これからのFIWC九州を作っていくメンバーが決定しました。フレッシュなメンバーが出揃い、これからのFIWC九州を良い方向に持っていくってくれそうです！1年後の国内合宿でFIが、新役員がどうなっているか今から楽しみですね！

この日で新役員になった人も、役員を引退した人も、メンバーもOBOGも！みんなで力を合わ



せて、これからもFIを盛り上げていきましょう(´ω`)、
(九州大学3年 田中ゆう)



国内合宿で結果発表
しました！

アイコンコンテスト

←1次選考で選ばれた4作品。

アイコンコンテストとは、FIWC九州のTwitterのアイコンの候補を応募し、投票でアイコンにふさわしい1枚を選ぶというものです。主旨は、参加型のイベントをして、みんなにもっとFIWC九州のSNSに興味を持ってもらうことでした。8作品も集まり、どれも個性があり大変面白いものでした。集まった8作品は、1次選考としてのTwitterによる投票で4作品に絞られ、その後飛び入りの物を含め5作品を国内合宿で最終選考し大賞が決定しました。もし、このアイコンコンテストの大賞をしらないのであれば、急いでFIWC九州のTwitterのフォローをお願いします(笑)。

(元広報 鈴木優太)

役員 & キャンプリーダー他己紹介



To ふうた from よしや

委員長

我らの頼れる委員長！優しさもあり行動力もある。学内でも成績はトップクラスということなし！福岡に二年以上住んでいながら博多弁に染まっていない所も彼の魅力の一つでしょう！これから一年間役員としてよろしくね！



To はるか from しほ

副委員長

FWC九州の副委員長、はるか。食べるのが大好きで、歌うのが大好きで、踊るのが大好きな彼女。よく1人で歌いながら踊っていることがある。最近はモー娘。にはまっているそう。しっかり者で誰よりもFIのこれからを考えている。意見をバンバン言うため少し怖いと思われることもあるが、本当は優しく笑顔がステキな女の子♡はるかの行動力とコミュニケーション力にはみんな驚かされる。これから彼女がどのように成長していくのか楽しみだ。



To りこ from まあや

国内係

中村学園2年教育学部。ぱっちり瞳とぱっと笑う笑顔がかわいいうりこちゃん。噂によると、初参加のフィリピンキャンプでは老若問わず村中の男性を虜にしたとか。今後もその魅力を存分に発揮してくれると思います。



To よしや from ゆずこ

国内係

FIのイケメン国内係！フィリピンキャンプのエキスパート義也さん！髪色だけ見るとかわそうですが、実は優しい笑顔の持ち主です(笑)
フィリピンではその笑顔でたくさん子どもたちや女の子を虜にしてきたことでしょう(笑)
そんな義也さんの企画する国内イベントが楽しみです！



To しんや from りょう

国内係

国内係のしんや！って誰やねん！くらいまだ彼のことを知りませんが、きっと勇気を出して国内係に立候補してくれたんだと思います。去年の同じ国内係、まんば係としてあたたかく見守ってほしいですね。きっとさらに魅力的なイベントをどんどん開いてくれることでしょう！！





To ちか from ともや

国内係

キラキラ西南大生！FIのみんなを愛し、みんなに愛される女の子。周りの空気を和ませてくれる才能を持っています（笑）

そんな彼女が企画する今年のイベントとて待ち遠しいです！！

To まあや from りょうた

広報

広報担当のまーやは、去年の九大ミスキャンパスでグランプリを受賞した美貌の持ち主！毎回定例会に行くのが楽しみです笑他にも多方面で活躍していてアクティブ！ネパールキャンプにも参加し、これからも様々な事に挑戦し続ける事でしょう



To ともや from くるみ

広報

いまだによくわからない後輩ベスト5くらいには入るともやくんです。彼は本当にどんなことにも臆せずに入っていける才能があると思います。酔っばらうと大変説があります。どこのキャンプに行っても日本人と思われないでしょう。スペックが高い説もあるのでこれから役員としてFIWC九州を支えていってくれるでしょう！



To しほ from やたろー

広報

人呼んでヒヨコキラー。純粹に追っかけ回す。逃げ道を塞いで、物理的、心理的に追い詰める。罌を仕掛けて待ち構える。飽きるまで手の上に乗せて遊ぶ。圧倒的なステータス格差にヒヨコは羽も足もでない。

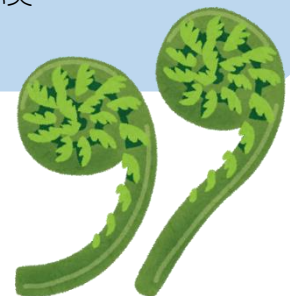


To こうしろう from はるか

耶馬溪係

こうしろう!!一緒にフィリピン行った仲間のひとり!!彼はですね、案外自分の意見をしっかりとって主張することができるのですよ。キャンプ中もちらほらと頼もしい姿を見せてくれました。これから耶馬溪やキャンプでますます力を発揮してくれることでしょう!!!!

追伸:ポストカード適当ですまんかったな!!これでゆるしてくれい笑





To やたろー from こうしろう

耶馬溪係

彼の名は“やたろー”FIに入るならまず覚えたほうがいい名前である。というか、一度会ったら忘れられないほどの破壊力をもつ Crazy キャラである。フィリピンキャンプではMTGから常人とは一線を画する奇想天外な意見で他のキャンパーを圧倒し、持ち前の人の良さで現地の子供たちを虜にした。これからのFIに波乱を巻き起こすこと間違いなし！！ Crazy なノリでFI盛り上げていこうぜ！！

To りょうた from ふうた

会計

常に冷静で取り乱さないりょうた。その様子はまさに虎視眈々。何か大きな志があるに違いない。冷静で一寸の狂いのない会計。FIにとって大きなことを成す契機。その両方をもたらす存在であるとかねてから噂されている。



To りょう from しんや

フィリピンキャンプリーダー

FIWC における唯一無二の存在であり、数々のキャンプで解決が困難と思われた壁を幾度となく乗り越え、仲間のために己を犠牲にすることをいとわない屈強な男。その影響力は強く、学内で彼を知らない者はいないという…



To くるみ from ちか

ネパールキャンプリーダー

ふわふわしてていつも笑顔なくるみさん。自分の芯をしっかりと持っているくるみさん。みんなから愛されてるくるみさん。くるみさんと話していると自然と周りまで笑顔になってしまう！！ たくさんの魅力が詰まっている人です(^o^)



To ゆずこ from りこ

チャイナキャンプリーダー

美人でかっこよくて姉御肌。その名はゆずこー！クールで話しにくいと思いきや！ペラペラおしゃべり好きの女の子！！説得力は人一倍。さすがの2プロ！ここに見参！おしゃべりはゆずこにお任せだーーーー！！



「えふあい通信 ～2017 春～」

発行日：2017年4月20日

発行者：FIWC九州 広報

連絡先：FIWC九州 連絡先一覧

	<Facecok> ↵ FIWC Kyushu ↵		<HP> ↵ http://fiwckyushu.jimdo.com ↵
	<Mail> ↵ fiwcq@hotmail.com ↵		<Twitter> ↵ @fiwckyushu ↵